

「子ども科学探検隊」「中高生サイエンスキャリアプログラム」とも終盤です。「子ども科学探検隊」のAコースを除いて、今号の体験先が最後となりました。ご協力頂いた協議会の皆様、どうもありがとうございました。

子ども科学探検隊

子ども科学探検隊Aコース

日本大学生物資源科学部

11月3日(土)、日本大学生物資源科学部に探検に行ってきました。博物館を見学した後、生物環境科学センター(CNES)に移動し、講義、ピオトープの見学、ザリガニ採取実習、牧場見学を楽しみました。



生き物と環境の講義。アゲハチョウの成虫と幼虫を当てるクイズなどを交えながら、センターのピオトープ池の生き物を題材に話がありました。



当日は学園祭の開催日でした。模擬店を楽しみながら昼食をとりました。また行きたいな。



ピオトープ池での実習。
外来生物であるアメリカザリガニの罠の引き上げや
絶滅危惧種の植物であるタコノアシの観察などの実習を行いました。

<参加者の感想> 生物の特徴やオスとメスの見分け方がわかりました / じゅずだまの中身を引っっこ抜く時が楽しかった / ザリガニを捕る仕掛けが面白いな / ザリガニをがんばって育てます / 東京ドーム12個分の広さのキャンパスにびっくりしました

子ども科学探検隊Bコース 神奈川県立生命の星・地球博物館

11月10日(土)、神奈川県立生命の星・地球博物館に探検に行ってきました。午前中は博物館周辺の野外観察を行い、午後はクイズに答えながら館内の展示物を見学しました。



野外観察に出発！急な上り坂



カラスウリを発見！



博物館内の探検です。大きな化石やリアルな剥製。クイズの答えはどこ？



<参加者の感想> 生き物の勉強ができてよかった。案内の人は何でも知っていてすごいな / 森の散策が楽しかった / キノコが一番おもしろかった / キノコの胞子がどこから出てくるかは種類によって違うということにびっくりした / キクラゲを見つけた。最初は山登りきついなーって思ったけど、いろいろなキノコを見つけられて楽しかった /

子ども科学探検隊Cコース 横浜市立金沢動物園

10月27日(土)、横浜市立金沢動物園に探検に出かけました。動物の毛についての講義の後、フェルトボールづくりを行いました。昼食後、動物園内に移動し、ゾウ舎でゾウの生態の話を聞き餌やり体験、サイの生態の話を聴きました。



動物の毛についてのお話。毛の生えかわりのことを「換毛」といいます。



フェルトボールづくり。作るのがとっても楽しかった。



ゾウの餌やり体験。
ゾウはご飯をたくさん食べるんだね。

ゾウ舎の見学。1日にたくさんウンチをするんだね。



<参加者の感想> 今日学んだことをちゃんと覚えて、動物についてもっと知りたいです / ゾウの話やサイの毛の話は、知らないことばかりだったのでおもしろくきました / ゾウのきばは今の自分達と同じくらいの重さだとわかりびっくりしました / ゾウの鼻はいろんなことができてすごいと思いました / ゾウのしぐさや食べ物の食べ方などを見ることができてよかったです

中高生サイエンスキャリアプログラム

< 9月15日(土) 東芝科学館 >

午前中は3Dテレビやロボット等の最先端技術を学び、午後から「からくり人形」に関する講演と「茶運び人形」や「手品人形」等の実演がありました。



とてもわかりやすく説明していただき、楽しい講演でした。



細かいところまでさまざまな工夫がしてあるのには舌を巻く



超伝導現象も見学しました。



自分で手にとって見ると、からくり人形のすごさに改めて驚かされる。

<参加者の感想> バクテンできるからくり人形の中に水銀が入っているのに驚いた。昔からの技術の積み重ねが現代の産業につながっていると感じました / 「三丁目の夕日」に出てたくるくる回して使う昔の洗濯機が見られて良かった / 日本の技術はすごい。ぜんまいの作り方も詳しく説明があり、しかも貴重な人形に触れてとても良い経験ができた /

< 9月23日(日)三菱みなとみらい技術館 >

館内展示物の解説・見学の後、ジェット機的设计、ヘリコプターの操縦体験を行いました。



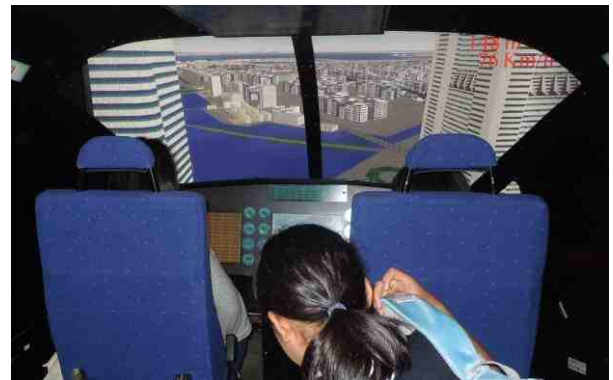
飛行機的设计。上手いかなかったけど、「こうなるんだ！」という驚きと発見がたくさんありました。



説明をしてもらいながらまわられたので、一人の時よりわかりやすくよく理解できました。



体験型アトラクションは意外と難しく、衝突しても爆発などはしないものの、音と振動でその時点での状況がわかるのが楽しかった



<参加者の感想> 何回来ても楽しく学べるところです。これからはもっと専門的に学びたい / 展示物は実物だったり、実物の何分の1というものが多かったのでわかりやすかった / 航空・宇宙・海洋などのいろんなブースに分かれていて、さまざまな体験ができて勉強になりました / 日本の技術力の高さを知った /

事務局より

「第46回科学作文コンクール」の第一次審査が10月19日(金)に、第二次審査が11月22日(木)にいずれも青少年センターで行われ、応募のあった155点の中から26点について各賞の受賞が決定しました。表彰式は、平成25年3月3日(日)に青少年センターで行う予定です。詳しくは協議会ニュースでお知らせいたします。

今年度のイベントや講座はまだまだ続きますが、そろそろ来年度の事業を計画する時期となりました。協議会員の皆様にはさまざまなイベントや講座でお世話になっております。今後も青少年の科学体験活動を推進していくため、ご支援・ご協力をお願いいたします。ご意見・ご要望等ございましたら、事務局までご連絡願います。

〔 問い合わせ先 神奈川県青少年科学体験活動推進協議会事務局 TEL 045-263-4470 〕